

令和3年度 奈良県立桜井高校グランドデザイン

第2期
奈良県教育振興大綱

奈良の学び推進プラン

本年度の重点目標

自己を変革する「**勇氣**」と自他を受け入れる「**人間愛**」を育み、卓越した「**探究心**」で未来を拓く
～「**正解**」のない社会を豊かに自分らしく生きるために～

校訓：普く・絶えず・正しく

求める生徒像 「社会で生きる力」を育むく「自立した社会人」を目指して

- 「正解」のない新しい社会を生き抜く力を身に付ける生徒
- 対人関係力・協調性・コミュニケーション力を備える生徒
- 目的意識をもち、自分自身を変革する意欲をもつ生徒

目指す学校像 「ともに学ぶ場」を創るく「学びの中心」として

- 生徒相互で学び合う、知的な学びの共同体づくりに努める学校
- 高い専門性と指導力を有し、生徒や保護者から信頼を得る学校
- 地域社会や外部機関と連携し、「地域とともにある学校づくり」を推進する学校

具体的なタクティクス（手段）～強みを生かし、伸ばす～

① 自己を変革する勇氣～何度でも挑戦する粘り強さ～

- 様々なことに興味・関心をもち、自分の知識や能力の開発や伸長に意欲的に取り組むとともに、将来のために自己を変革する勇氣をもつ生徒を育てる。
- 将来に明確な目標をもち、その実現を目指して日々の生活や学習の中で時間と目的をマネジメントし、失敗しても何度でも挑戦する粘り強さをもつ生徒を育てる。
- 心身ともに健全で、安全教育や食育を通して安全や健康を自分で管理し、将来にわたり維持増進しようとする生徒を育てる。

② 自他を受け入れる人間愛～他者とながら集団を動かす力～

- 他者とコミュニケーションを積極的に図り、協働することを通して、集団を動かすリーダーシップをもつ生徒を育てる。
- 人権感覚に優れ、周囲の状況や他者の気持ちを理解し、相手の立場を想像、配慮し、多様性を認め合うことのできる生徒を育てる。
- 学校行事や部活動の活発化・効率化を図り、集団や社会に貢献する意義を理解し、積極的に貢献する姿勢と意欲をもつ生徒を育てる。

③ 卓越した探究心～課題を発見し、解決を提案する力～

- 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を行い、課題を客観的、科学的に捉え、思考力、判断力、表現力を高め、卓越した探求心をもつ生徒を育てる。
- ICT教育を推進し、将来、「正解」のない社会にあって、どのような職業に就いても活用できる汎用的スキルを身に付け、未来に生かすことのできる生徒を育てる。